



報道関係者各位

2008年7月1日

株式会社ニッセイコム  
図研ネットウェイブ株式会社  
株式会社テラステクノロジー

## ニッセイコム、図研ネットウェイブ、テラステクノロジー、3社協業による IT統制対策専用メールアーカイブ製品「TerraceVaultNC」を販売開始

～ 内部統制、J-SOXに対応したメール証跡情報対策を、容易な導入・運用で実現 ～

株式会社ニッセイコム(本社:東京都品川区、取締役社長:横山 茂郎、以下 ニッセイコム)、図研ネットウェイブ株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:中村 郁生、以下 図研ネットウェイブ)、株式会社テラステクノロジー(本社:東京都港区、代表:魚 軫善[オ ジンソン]、以下、テラステクノロジー)の3社は、メールアーカイブ アプライアンス「TerraceVaultNC (テラスポールト エヌシー)」を共同開発し7月1日より販売開始します。

日本版SOX法の施行開始により、メール証跡情報を保存し、閲覧、検索可能にするメールアーカイブ製品は、企業のIT統制実施に不可欠な要素として重要度が増しています。

「TerraceVaultNC」は、IT統制対策の専用メールアーカイブ製品として、信頼性が高く保守も充実した株式会社日立製作所(以下、日立)のアドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」と、ディスクアレイサブシステム「Hitachi Simple Modular Storage 100」を採用\*。ソフトウェアは、スパム対策で定評のあるテラステクノロジー開発のメールアーカイブエンジン「TerraceVault」を搭載。メール情報のアーカイブと検索、管理までを完全日本語化GUIにより提供する導入、運用が容易なアプライアンス製品です。

\*:モデル 2(Hitachi Simple Modular Storage 100 追加)に SATA タイプ 750GB x6 または 12 を採用

「TerraceVaultNC」の導入により、システム管理者・管理職などユーザーに利用ポリシーを設定。日々送受信される全メールの内容をチェックすることが重要な監査業務において対象となる送受信メールを保存、検索、閲覧することができます。このメールアーカイブを実行することにより、日本版SOX法で対象となるメールコンプライアンス対策が可能となります。さらに、メールデータ、操作履歴、レポートングを提供するフォレンジックなども開発中で近日発表予定です。

ラインアップは、企業ユーザ数 300 ユーザ規模でメール数 6,000 通/日程度を想定としメールインデックス\*\*換算で 1,000 万通まで保管が可能な「TerraceVaultNC モデル 1-1」、1,500 万通までの保管が可能な「モデル 1-2」。1,000 ユーザ規模にてメール数 30,000 通/日程度を想定とした1億通の保管が可能な

「TerraceVaultNC モデル 2 (Hitachi Simple Modular Storage 100 追加)」および「モデル 2 (その他外部ストレージ追加)」の4機種で構成されます。企業のネットワーク環境に応じた柔軟な導入が可能です。

\*\*：メール1通単位でのデータ量は様々であり、ここではメールのカウント数としてインデックス表現を採用しています。この1通数あたりのメールデータ容量は200KB(キロバイト)程度で計算しています。

#### ■「TerraceVaultNC」の主な特長と機能

- ・基本機能である、アーカイブと検索を重視したメールアーカイブ専用機で、低価格化と簡単設定、容易な導入を追求
- ・高信頼性、高保守性の日立製サーバ「HA8000 /RS220」シリーズ採用のハードウェアプラットフォーム
- ・モデル 2(Hitachi Simple Modular Storage 100 追加)は、日立製ディスクアレイサブシステム Hitachi Simple Modular Storage 100 を接続し、日々拡大する情報資産に対し、システム/ストレージの管理負担軽減にも貢献。Hitachi Simple Modular Storage 100 の対象モデルは型名:HT-4075-3DT7561P(B) SATA タイプ750GB×6 又は型名:HT-4075-3DT75C1P(B) SATA タイプ750GB×12を想定(P 或いは B の型式は異なる保守条件の型式)
- ・スパム対策で定評あるテラステクノロジーのアーカイブエンジン、TerraceVault 搭載
- ・日本語化かつ直感的で判りやすい GUI により、システム担当者・管理者以外でも簡単に操作可能
- ・高速全文検索：送信・受信者/件名/本文/添付ファイルの内容
- ・検索可能な添付ファイルの形式：mp3, zip, gz, tar, txt, rtf, htm, html, xml, pdf, mht, hwd, doc, ppt, xls, hwp, chm, dwg, sxw,sxc, sxi, mdi, msg, eml, xlsx(excel 2007), pptx(2007), docx(2007), jtd(jtd)
- ・複数の管理者設定：モニタリング、統計、検索などの権限設定が可能
- ・アーカイブ可能なメールサーバ：Sendmail/MS Exchange/Postfix/Lotus Domino 内部・外部各メールの保管が可能。(対応メールサーバの仕様によりアーカイブに制限があります。)
- ・テラステクノロジーのスパムソリューション「SPAM WATCHER」との連動により、スパム・ウイルスメールをアーカイブから除外。メールサーバの種類に依存しない柔軟な導入が可能。

なお、本ニュースリリースに際し、株式会社日立製作所から以下のコメントをいただきました。

■株式会社日立製作所 情報・通信グループ ゼネラルマーケットビジネス統括本部 本部長 井上雅行氏  
株式会社日立製作所は、ニッセイコムメールアーカイブ アプライアンス「TerraceVaultNC」の発表を歓迎いたします。日立は本製品のハードウェア基盤にも使用されているアドバンスサーバ「HA8000 シリーズ」、ディスクアレイサブシステム「Hitachi Simple Modular Storage 100」などにより、高信頼なハードウェア環境を提供することで、様々な IT システムの基盤を支えて参りました。

日立製作所は、今後もより高信頼かつ効率的なメールデータ管理を実現するため、ニッセイコムと協力して参ります。

#### ■出荷時期

7月1日

#### ■販売経路および販売目標

「TerraceVaultNC」は、ニッセイコム、図研ネットウエイブを通じて販売され、1年間で 30 式約5億円の販売を見込んでいます。

## ■仕様

型番	モデル 1-1	モデル 1-2	モデル 2 (Hitachi Simple Modular Storage 100 追加) *3	モデル 2 (その他外部ストレージ追加) *4
隔離フォルダ容量	1.0TB	1.5TB	1.5TB(Index) *2	1.5TB(Index) *2
最大格納通数	1,000 万通 *1	1,500 万通 *1	1.5億通 *1	1.5億通 *1
RAID レベル	RAID 6	RAID 5	RAID 5	RAID 5
メモリ	4GB	4GB	4GB	4GB
装置高さ	2U Full	2U Full	2U Full *5	2U Full *5
電源	100-240V	100-240V	100-240V	100-240V *6
重量	30.9Kg	30.9Kg	30.9Kg *7	30.9Kg *7
価格(税別)	420 万円	650 万円	950 万円 *3	個別見積

\*1:各モデルに含まれる、TerraceVault ライセンスによる最大アーカイブ可能メール通数です。オーバーした場合は本体の追加購入となります。

\*2:モデル 2 ではメールを Index とメール本体に分ける方式でアーカイブします。隔離フォルダには Index のみ格納されません。

\*3:モデル 2(Hitachi Simple Modular Storage 100 追加)の価格には、Hitachi Simple Modular Storage 100 は含まれていません。定価に含まれるものはライセンス+機器価格です。

\*4:モデル 2(その他外部ストレージ追加)は NAS などを含め、ストレージシステムを任意に選択できるモデルとして、個別対応となります。

\*5:Hitachi Simple Modular Storage 100 やその他外部ストレージを含まない高さです。

\*6:追加される外部ストレージによって変化します。

\*7:Hitachi Simple Modular Storage 100 やその他外部ストレージを含まない重量です。

## ■ニッセイコムについて

ニッセイコムは、1974 年より基幹業務システムの開発・販売をするシステム・プロバイダーです。SMB市場を中心に基幹業務システム・通信ネットワークシステムの販売・構築・保守サポート。アウトソーシング・ASP等のサービス事業。ネットワーク関連製品・サプライ用品販売まで、ワンストップで提供しています。

詳しくは <http://www.nisseicom.co.jp/> をご覧ください。

## ■図研ネットウエイブについて

図研ネットウエイブは、急速な発展とともに多様な課題を抱えるインターネット市場に独自のソリューションによってビジネス展開するために株式会社図研の出資により設立されました。図研ネットウエイブでは、今まで企業ネットワークにおける外部からの脅威、内部からの情報漏えいといった問題に対するソリューションを提供してきました。さらに、企業の認証ギャップを解決し、日本版SOX法に代表されるセキュリティコンプライアンスに対応できる、新たなソリューションを提供します。

詳しくは <http://www.znw.co.jp/> をご覧ください。

## ■テラステクノロジーについて

テラステクノロジーは、インターネットメールシステムの開発および構築を行い、現在はそれらの運用ノウ

ハウを元に、メッセージングソリューション業界を代表する企業となっています。自社開発したメッセージングソリューションは、その高い性能と安全性が評価され、国内外有数のISP/ポータルサイト、教育機関、公共機関、企業で幅広く利用されています。2001年より日本国内販売開始。2008年4月日本法人設立。詳しくは <http://www.terracetech.com/jp/> をご覧ください。

■お問合せ先

株式会社ニッセイコム

営業推進部

〒150-0001

東京都品川区大井 1-47-1 NTビル

Tel : 03-5742-7353 Fax : 03-5742-7893

e-mail: [nc@nisseicom.co.jp](mailto:nc@nisseicom.co.jp)

URL: <http://www.nisseicom.co.jp/>

函研ネットウエイブ株式会社

企画部

〒222-8505

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-1-1

TEL: 045-473-6821 FAX: 045-473-1782

e-mail: [mktg@znw.co.jp](mailto:mktg@znw.co.jp)

URL: <http://www.znw.co.jp/>

株式会社テラステクノロジー

マーケティングコミュニケーションズ担当 関 百花(セキ モカ)

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-12-11 中村ビル 4F

TEL : 03-5402-3675 FAX : 03-5402-3676

e-mail: [seki@terracetech.com](mailto:seki@terracetech.com)

URL: <http://www.terracetech.com/jp/>

記載されている会社名、製品名等は、各社の商標または登録商標です。